

磯部小学校

校長室だより

第12号 令和6年11月19日(火)



創立 150 周年記念事業

令和5年1月17日に最初の準備委員会が開かれ、8月24日に第1回実行委員会が開催されました。スタートから1年以上の準備期間中、実行委員メンバーの皆さんは式典部会、広報部会、財務部会、イベント部会の4部会に分かれ、幾度となく会議を開き、検討に検討を重ね、今年度当初から様々な事業が展開されました。

会議の中で、必ず話題に上がるのは、「磯部小学校の卒業生や地域の方への敬意を表するのはもちろんだが、今、在籍している子どもたちの思い出に残る行事にしたい」ということでした。

地域団体、児童、教職員、保護者みんなで作った手形アート。3m×12mの大きな布いっばいに、魚とカコと海藻が踊る巨大なアートができあがりしました。



ゴールデンウィーク明け、校舎北側の田んぼにひまわりの種をまきました。50m×90mの広大な土地です。児童、地域の皆さん、実行委員など、多くの皆さんの手で約6万粒の種をまきました。夏、次々と咲いたひまわりの中の迷路を、子どもたちが笑顔いっばいに歩き回りました。

行方のわからなかった50年前のタイムカプセルを見つけ出し、開封式を行いました。当時在籍していた卒業生の皆さんは、50年前の自分の作品を見て、笑顔いっばいでした。

新しいタイムカプセルには、在校児童の作品、新聞記事、手形アート、制服、体操服、ナップサック、広報誌記念事業データ、目録など、思い出の品々を入れる予定です。50年後の開封式が楽しみです。

